

発行所  
広島市中区河原町1番26号  
広島県環衛ビル5階  
広島県理容生活衛生同業組合  
電話(082)296-1001  
生命賠償、療養補償の各保険制度に加入して安定した生活をしましょう。

# ひろしま理容タイムス

厚生労働大臣認可  
標準営業約款Sマークの登録・再登録をしましょう

## 受動喫煙防止対策に関する署名活動を推進

全国生活衛生同業組合中央会から、「受動喫煙防止対策に関する署名活動」の協力依頼がありました。この署名活動は「原則建物内禁煙」ではなく、煙草を吸う人と吸わない人が自由に選択できる仕組みとし、協調して共存できる「分煙先進国・日本」をつくるべきとの観点から法律案の修正を求めて、広島県理容組合も組合員の方々にご理解ご協力いただいて、この2月から署名活動をしております。



## 管理理容師資格認定講習会開催予定のお知らせ

開催日程 平成29年8月21日(月)/8月28日(月)/9月4日(月)  
会場 広島商工会議所101会議室(広島市中区基町5-44)



※詳細につきましては、後日改めて広島県理容生活衛生同業組合からご通知申し上げます。

# 「多様化メニュー」で顧客獲得へ

~選択肢を増やし、顧客ニーズをつかむ~

全国理容総合研究所

### ◆はじめに

既存の理容サロンの主力メニューは、カット、シャンプー、シェービング、セットを組み合わせた《総合調髪》である。また、近年はエステ技術を取り入れたヘッドスパ、アイスバなどの癒し系メニュー、ヘアカラーやバーマなどのオシャレ系メニューも普及し、新たなニーズの開拓が行われている。このような理容サロンの営業に対して、カットのみを営業メニューとする新業態サロン(10分1,000円等)の台頭によって、近隣地域の組合員サロンは大きな影響を受けている。

そこで、このようなカット専門店に対抗できる営業方法の一つとして、《総合調髪》ありきの営業方法から、これまで理容業ではタブー視されてきた「単品メニュー」の要望にも対応(美容業界では以前から実施している)などして、顧客の選択肢を増やすとともに、カットを主軸にした組み合わせのバリエーションにより、多様化する顧客ニーズに対応できる「多様化メニュー」への取り組みを提言したい。

### ◆限られた客層をいかに獲得するか

わが国は既に総人口の減少や世帯数の減少による、市場全体の縮小過程に入っている。また、少子高齢化の進展と人口構成の変化による、ライフスタイルの質的な変化も生じはじめている。一例をあげると、食品スーパーなどでは一人世帯用のカット食材や小分け惣菜などの売上げが伸び、ますます多様化している。コンビニにおいては若者や単身者の主要客層の他に、主婦層や高齢者向けの商品の品揃えを充実させるなどして、新たな客層にアピールしている。従来からある商店街の小売店は、大きな影響を受けるとともに営業方法の見直しを迫られている。このように地域において限られた客層をいかに獲得するかが、各業種にとって大きなテーマとなってきている。

同様のことが理容業にも起きている。近年の男性客の理容サロン離れ、利用客の高齢化による来店頻度の減少、カット専門店の進出・新規開業等による顧客の流出等により、既存の理容サロンは大きな打撃を受けている。必要なものを必要なだけ必要な時に購入するという、今どきの社会風潮に適合したカット専門店は、時間や金銭的余裕のない層や、一応髪が短ければ良いという層に受け入れられている。

さらに、少子高齢社会において新規顧客の獲得やなじみ客の維持も困難となり、経営者の高齢化や後継者難が、既存理容サロンの売上減少に拍車をかけている。カット専門店によって大きな影響を受けている既存理容サロンが、地域における限られた客層を獲得するための営業方法の見直しを提言したい。

### ◆<カットのみ>の顧客を積極的に受け入れる

言うまでもなく理容サロンにおける売上は、[総客数]×[平均客単価]となり、理容サロン経営者としては、[客単価]と[客数]をいかに増やすかについて日々腐心しているところである。現状において客単価を上げることは難しく、安易な値上げは既存顧客の不満を招き、新規顧客を遠ざげることにもなりかねない。<表-1>の「総合調髪料金の推移」では、平成10年から殆ど変化が見られない。しかし、<表-2>の「営業収入の推移」では、大きく減少している。

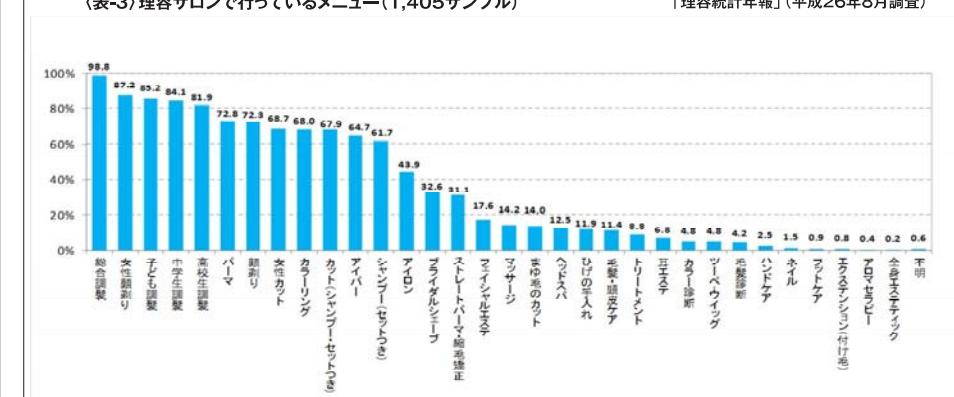


※「理容統計年報」(平成26年8月調査)より抜粋(1,405サンプル)

理容サロンの場合、客数を増加させるには、多くが「固定客」なので既存顧客のニーズに対応した顧客満足度の向上に努め、さらに来店頻度を高める努力と工夫をする必要がある。

例えば、一般的な理容サロンの基本メニューである総合調髪を品目ごとに分けると、カット、シャンプー、シェービング、マッサージ、セットとなる。これらを顧客が自分で選択しやすくするために、選択肢を増やしメニュー化したのが「多様化メニュー」である。重要なのは、カット専門店では行っていない(行えない)「シャンプー」「シェービング」といった理容の基本技術に積極的に取り組むことで、カット専門店とは違い、既存の理容サロンには「シャンプー」「シェービング」にも対応できる理容椅子と洗髪設備やタオルスチーマー等の器具・器材そして技術がある。カットのみで来店した顧客に対して、その場で他のメニューをプラスできることが強みである。カット専門店が定着しつつある地域では、堂々とカットのみの顧客の要望にも対応するべきで、多様化した顧客のニーズに応えるのがサービス業のあるべき姿です。

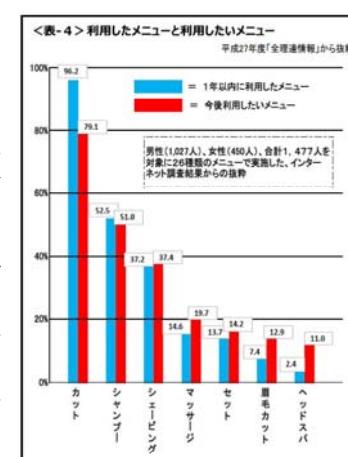
表-3 理容サロンで行っているメニュー(1,405サンプル)



「理容統計年報」(平成26年8月調査)

既存の理容サロンでは(<表-3>参照)、これらの「多様化メニュー」を顧客の選択肢として指示することにより、顧客満足度を高め、新規顧客獲得へつなげていくべきである。

さらに<表-4>「利用したメニューと利用したいメニュー」(一般消費者1,477名を対象にした調査)をご覧いただければ分かるように、男性・女性ともに「カット」のニーズが一番多くなっている。理容サロンにおいても本格的に「多様化メニュー」に取り組めば、カットのみで来店した顧客が、店内で「シェービング」や「ヘッドスパ」をしている顧客と同席することで、他のメニューとの組み合わせを希望する動機作りが期待できる。カット専門店ではカット以外のメニューはなく、顧客に選択の余地はない。多くのメニューに対応できる既存の理容サロンの強みを活かした、顧客のニーズに対応(選択に任せた)した戦略的視点に立脚した「多様化メニュー」導入で、新規顧客の獲得につなげることができる。「カットだけでもご来店ください」といった積極的なPRが必要なのは言うまでもない、カット専門の低料金チェーン店に流れた顧客を取り戻す努力を今こそするべきであろう。



### ◆既存顧客と新規顧客への情報発信は不可欠

既存顧客のニーズに対応した顧客満足度を高め、他店への流出を防ぐことが重要である。季節ごとにインテリアに変化を持たせ、提供する技術メニューには工夫加えるなど、マンネリ化を防ぎ飽きさせない気配りが求められる。

新規顧客に対しては、来店動機の創出につながる工夫を行なうことである。「カットだけでもご来店ください」といった情報発信を行うとともに、店頭(外から見える場所)にキャンペーン等の掲示やポイントカードやクーポン券の発行といった情報提供は不可欠である。既に「多様化メニュー」に取り組んで地域に定着しているサロンもある。

- カット+シャンプーをセットにして、それに顧客の要望による単品メニューを加えるパターンで営業しているサロン。
- 競合店が多い中<地域密着型高級サロン>として大人の男性・女性に人気のあるサロン
- ヘアケアメニューが豊富で、カット以外のメニューで客単価を上げているサロン
- 手軽なクイック(時短)メニューと、時間をかけて行う高額なメニューを用意して顧客の選択肢を広げるなどの工夫をしているサロン。

など様々で、それぞれ顧客から支持されている。

地域に密着し、20年30年同じ場所で営業している既存理容サロンには、毎回担当技術者が替るようなカット専門の低料金チェーン店にはできない、強みがあることを再認識するべきです。

(全国理容総合研究所 HPより抜粋)

**TRIE**  
**HOMME**

**Lebel**  
ALL YOUR OWN

ルベル / www.lebel.co.jp  
タカラベルモント株式会社

この広告掲載の写真、記事等の無断複写・複製・転載を禁じます。



One Stop Paradise



サロンとお客様の関係を深化させる  
定点サービスの新しいカタチ  
OSP(ワンストップパラダイス)!!

■OSP推奨機種



TAKARA BELMONT  
広島市西区商工センター4-11-8 TEL.082-278-3618  
www.tb-net.jp/osp/



